

2006 統計

さむかわ

寒川町



町章

昭和25年10月11日制定

寒川町民憲章

寒川は、相模川のほとり、水とみどりに恵まれた自然と、歴史と伝統にはぐくまれた文化のあるまちです。

わたくしたちは、このまちを愛し、限りない発展をねがって、ここに町民憲章を定めます。

1. 水とみどりを大切にし、住みよいまちをつくりましょう。
1. ゆずりあい、力をあわせ、助けあいましょう。
1. きまりを守り、だれにも迷惑をかけないようにしましょう。
1. 元気で働き、幸せな家庭をつくりましょう。
1. 学びあい、明るい豊かな心を育てましょう。

昭和55年11月1日制定

町の木「もくせい」



町の花「すいせん」



町の鳥「ダイサギ」



昭和48年4月2日制定

平成10年11月1日制定

凡 例

1. 本書は、寒川町の各分野、各搬にわたる統計資料を収録したものです。
2. 資料は、各官公庁、団体、会社及び庁内各課より提供された資料のほか各種統計調査を収録したものです。
3. 各表の年次については「何年」とあるのは1月から12月までの歴年、「何年度」とあるのは、4月から翌年の3月までの年度区分としています。
4. 統計表の数値は、単位未満は四捨五入を原則としました。したがって、一部の項目については、内計と計が一致しない場合があります。
5. 統計表中の符号については、次のとおり区分しました。

「 」	-----	単位未満
「 - 」	-----	皆無又は該当数字なし
「 ... 」	-----	不詳
「 」	-----	減少
「 × 」	-----	統計法により公表をひかえたもの

寒 川 町 の 沿 革

相模湾に注ぐ神奈川県最大の河川、相模川河口に近い温暖な気候と肥沃な土地が縄文、弥生時代の人々の生活の跡を多く残している。

相模国一宮として知られる寒川神社は、9世紀には文献に登場する古社である。鎌倉期には梶原景時の所領があった。江戸期には、多くの大名・旗本の領地に分けられており、その中には、江戸町奉行大岡忠相や老中田沼意次もいた。当時は大山道や中原道が通り、交通の要所でもあった。

明治22年(1889)11か村が合併し、寒川村が誕生。昭和15年(1940)には町制を施行、昭和30年に大野町(現在平塚市)の一部を編入して現在に至っている。

昭和30年後半に入り、相模川沿岸部を中心に工場誘致を積極的に進め、工業団地の形成など工業化を図り健全な財政基盤を確立してきた。

近年は、首都50キロ圏に位置することから、人口も昭和35年と比較し約4倍と増加し、住宅建設が進み、商業を中心とした産業の増加も顕著になり、下水道、道路、交通などの都市基盤の整備に重点を置いた施策が進められている。